

# 大隈伯閣下

閣下より日承告の如  
く、小生も久留家が

## 國王陛下

よりブラッセル國駐劄を  
命ぜられ来り廿二日公  
啓の儀に、貴き此の  
日木の園土と此等  
この懇情を蒙りたる  
親友法君と別れ  
此悲しみ、如何に深か  
るべき也。中を述べて  
次守の御旨に併  
著。望しこのふ

(意譯)



此等事の如何なるに依

る者、唯してその之の

悲みを慰むべきもの

貴國の権利を認むる

所の條約改正の成功

と此の條約改正のつぎ

小生が及ばざる力

改しん事の外なき

小生が亦々其世の事

を感得改しんもの、今

の就るに結ぶるに就る

候の世をいふ事

貴心の徳用と熟考

しと此の就るに就る

改しん事の外なき

貴心が開化の目的を

成就せられ而して貴

心と衆神との間を存

る同胞の關係は是れ

親密な趣かへしを希

可成に愛傳れ  
親密な趣かしの事を  
望む

閣下より願ふ小生を以て  
閣下より願ふ小生を以て  
閣下より願ふ小生を以て

小生は常に閣下を慕  
し閣下の熱心あるを愛

國心希く昔時の龍馬人  
士子彷彿たる閣下の

の氣質を深く慕  
はるものには

いふ閣下より告別  
臨み小生が閣下より存

せ信用友誼を以て  
情に閣下より重なる度量

の感謝を以て  
草に對し  
明治三十八年二月十三日

Ride Martino

白子八景

信用友誼之  
情子関し言わて多量  
の感謝を呈し言修

草と数具

明治二十八年二月十三日

*Pde Martino*

伯爵大隈重信閣下

早稻田

伯壽大隈重信閣下

親展

書留第叁叁。號



520

二月十三日

伊太利  
公使館  
印

伊太利  
公使館  
印

伊太利公使  
テ、マルノ